

開設講習名	【選択】子どもの育ちを支える声や音・音楽を活用した表現活動について		講師	村上 玲子	
講習会場	山口大学吉田キャンパス		会場所在地	山口県山口市	
開設日	平成 29 年 8 月 22 日		時間数	6 時間	受講予定人数 30 人
受講者募集期間	平成 29 年 5 月 26 日～平成 29 年 6 月 3 日		履修認定時期	平成 29 年 9 月 30 日まで	
履修認定対象職種	教諭	主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭		
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)			

**【到達目標】**

子どもの表現のプロセスを理解し、声や音・音楽を使った表現活動を通して、人間の表現の基盤となる聴く力や子どもの感性・創造性、さらに表現する力、音楽性を育てていく方法を実践しながら学ぶ。さらに、声や音・音楽を通して保育者自身の豊かな表現力のスキルアップを目指す。

**【講習の概要】**

**【講習の概要】**

- 1) 幼稚園教育要領、領域「表現」の捉え方及びねらいについて解説する。
- 2) 子どもの表現のプロセスを理解する。
- 3) 子どもの発達を理解し、声や音・音楽の役割について学ぶ。
- 4) 子どもの音楽表現の基盤となる「聴く力」と「聴く耳」について解説する。
- 5) 声や音・音楽を使った子どもの表現活動の意義とねらいについて学ぶ。
- 6) 子どもの表現活動の実践方法を習得する。  
聴く活動、声を出す活動、歌う活動、音を出す活動、動く活動、創る活動、総合的音楽表現活動等
- 7) ヒト・モノ・声・音・音楽を通じた表現活動における集団と個の関係について理解する。
- 8) 障がいのある子どもや発達が気になる子どもの発達援助を目指した音楽表現活動の実践方法を習得する。
- 9) 保育者の基礎的技術(発声や歌唱・ピアノによる表現、子どもの歌の伴奏、即興演奏、身体表現等)を習得する。
- 10) 音楽表現活動における使用曲や教材の選択方法について学ぶ。

**【評価の方法・評価基準】**

評価の方法：筆記試験

評価基準：

合格：講義の内容を理解し、説明できることや実践できる。

不合格：上記以外

**【テキスト・参考文献】**

事前にテキスト(資料)を配布予定。

**【受講者への伝達事項】**

身体運動ができる服装でお越しください。持ち運び可能な音の出るもの(簡易楽器又は手作り楽器等)を持参ください。

筆記用具、ノートを持参ください。